

特別会計

会計区分	予算額	収入済額 (収入率)	支出済額 (執行率)
国民健康保険 (事業勘定)	93億3,937万円	84億6,036万円 (90.6%)	85億1,820万円 (91.2%)
国民健康保険 (診療施設勘定)	3億9,400万円	1億7,289万円 (43.9%)	2億3,633万円 (60.0%)
老人保健	3,900万円	3,843万円 (98.5%)	3,578万円 (91.7%)
後期高齢者医療	8億3,503万円	7億8,047万円 (93.5%)	7億7,853万円 (93.2%)
介護保険	58億7,704万円	46億4,223万円 (79.0%)	53億3,949万円 (90.9%)
特別養護老人ホーム事業	4,114万円	10万円 (0.2%)	4,029万円 (97.9%)
農作物直売事業	4,151万円	4,997万円 (120.4%)	3,270万円 (78.8%)
伊香保温泉観光施設事業	1億2,760万円	7,857万円 (61.6%)	8,379万円 (65.7%)
小野上温泉事業	4,489万円	4,492万円 (100.1%)	841万円 (18.7%)
交流促進センター事業	2億1,923万円	1億6,147万円 (73.7%)	1億6,973万円 (77.4%)
白井温泉こもちの湯事業	3,815万円	2,279万円 (59.7%)	3,105万円 (81.4%)
たちばなの郷城山事業	1億258万円	7,962万円 (77.6%)	8,949万円 (87.2%)
下水道事業	23億7,263万円	11億7,442万円 (49.5%)	17億135万円 (71.7%)
農業集落排水事業	22億7,184万円	9億8,021万円 (43.1%)	14億9,569万円 (65.8%)
個別排水処理事業	3,262万円	561万円 (17.2%)	1,559万円 (47.8%)
簡易水道事業	2億4,966万円	1億3,736万円 (55.0%)	1億7,688万円 (70.8%)

市債(借金)の総額は 594億965万円

—前年度同期比で7,320万円の増—


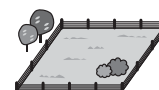
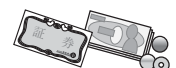
市の借金である市債の平成22年3月31日現在残高は、全会計を合わせて594億965万円です。市民一人当たり約70万円の借金があることとなります。

市債は、市が道路整備や公共施設の建設などを行う場合に、国や金融機関から借ります。市債の借入れにより、将来にわたって施設を利用していく人たちに費用を公平に負担してもらうことになり、世代間の負担を公平にすることができます。

会計区分	金額	前年度同期との比較
一般会計・特別会計	514億7,013万円	6,986万円
下水道の整備	213億8,009万円	1億5,751万円
道路・橋りよの整備、区画整理	82億8,035万円	3,045万円
教育施設の建設	26億9,603万円	△5,376万円
温泉・観光施設の建設	14億6,444万円	△2億7,798万円
その他	176億4,922万円	2億1,364万円
水道事業会計	61億5,190万円	△7億3,392万円
病院事業会計	17億8,762万円	7億3,726万円
合計	594億965万円	7,320万円

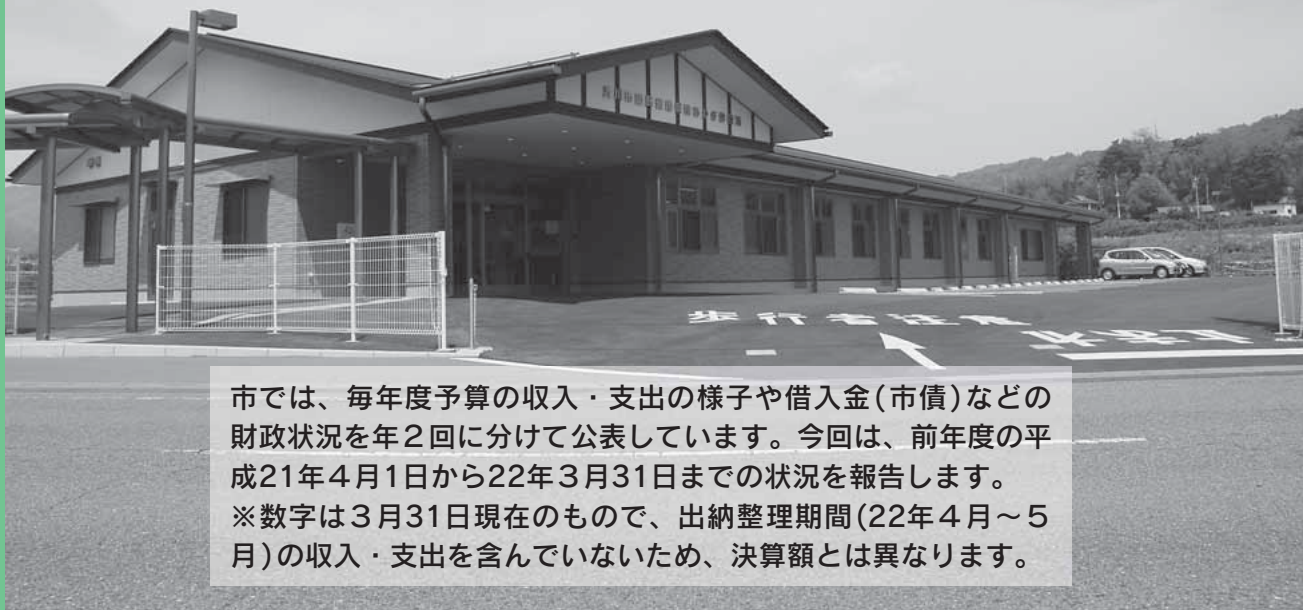
企業会計

区 分		予算額	収入または支出済額	収入率または執行率
水道事業	収益的事業	収入	18億3,425万円	18億4,785万円 100.7%
		支出	16億2,616万円	15億5,723万円 95.8%
	資本的事業	収入	2億2,007万円	9,179万円 41.7%
		支出	16億7,060万円	15億8,531万円 94.9%
病院事業	収益的事業	収入	13億2,390万円	12億9,021万円 97.5%
		支出	15億9,215万円	15億4,948万円 97.3%
	資本的事業	収入	9億9,086万円	9億5,083万円 96.0%
		支出	9億9,086万円	8億3,952万円 84.7%

市有財産の状況(平成22年3月末)	基金	建物
	特定目的基金(*) 32億2,585万円 その他の基金 25億2,910万円	 36万1,183㎡
	土地(山林含む)  1,223万734㎡	有価証券 その他の権利  14億989万円
	※特定目的基金とは、福祉事業や国際交流など、用途が特定されている基金のことです。その他の基金には、市税収入の大幅な減少などに備えて積み立てている基金を含みます。	

■企業会計 市などが直接経営する企業の会計です。民間企業と同様の経理方法が適用され、事業収入で支出を賄うことを原則としています。なお、企業会計には出納整理期間がありません。

■収益的事業と資本的事業 収益的事業は企業の経営活動、資本的事業は将来の経営活動に備えて行う建設改良のこと。水道事業で例えると、収益的事業は水道料金で水道水を届ける事業、資本的事業は配水管などを整備して施設を充実する事業です。



国民健康保険あかぎ診療所

市では、毎年度予算の収入・支出の様子や借入金(市債)などの財政状況を年2回に分けて公表しています。今回は、前年度の平成21年4月1日から22年3月31日までの状況を報告します。
 ※数字は3月31日現在のもので、出納整理期間(22年4月～5月)の収入・支出を含んでいないため、決算額とは異なります。

一般会計 歳入・歳出予算 367億6,209万円

		0%	50%	100%
歳入 (収入済額330億8,399万円) 収入率90.0%	市 税	市民の皆さんに納めていただく固定資産税や市民税など	収入済額(収入率) 111億5,695万円(100.3%)	予算額 111億2,553万円
	地方交付税	市の財政状況に応じて国から交付されるお金	81億7,316万円(102.5%)	79億7,440万円
	国庫支出金	市が特定の事業を行うために国から交付されるお金	51億4,855万円(82.5%)	62億4,311万円
	市 債	国や金融機関などから借り入れるお金	15億4,250万円(56.6%)	27億2,450万円
	諸 収 入	利子や雑収入など	14億8,825万円(71.9%)	20億7,112万円
	県 支 出 金	市が特定の事業を行うために県から交付されるお金	11億6,435万円(57.0%)	20億4,307万円
	繰 入 金	積み立てていた基金から繰り入れるお金	10億3,036万円(87.7%)	11億7,500万円
	そ の 他	財産収入やその他の収入	33億7,981万円(99.2%)	34億536万円

■市民一人当たりが負担した市税の額 13万749円(市税予算の総額111億2,553万円/3月末現在人口85,091人)

		0%	50%	100%
歳出 (支出済額295億6,871万円) 執行率80.4%	民 生 費	子どもやお年寄り、体の不自由な人のために使われるお金	支出済額(執行率) 76億5,434万円(84.1%)	予算額 91億636万円
	総 務 費	市の全般的な事務に使われるお金	56億9,214万円(91.3%)	62億3,788万円
	教 育 費	幼稚園、小・中学校、文化活動などに使われるお金	35億1,380万円(82.8%)	42億4,162万円
	公 債 費	借り入れたお金の返済に使われるお金	34億4,368万円(99.9%)	34億4,788万円
	土 木 費	区画整理事業、道路、公園整備などに使われるお金	29億310万円(50.6%)	57億3,653万円
	衛 生 費	市民の健康増進やごみの処理などに使われるお金	26億606万円(87.5%)	29億7,789万円
	農林水産業費	農林水産業などの振興や土地改良に使われるお金	10億8,732万円(55.1%)	19億7,311万円
	商 工 費	商工業の発展、観光振興などに使われるお金	10億3,659万円(84.2%)	12億3,142万円
	議 会 費	議員の報酬や、議会運営などに使われるお金	2億7,228万円(97.4%)	2億7,957万円
そ の 他	消防費や労働費など、その他の支出	13億5,940万円(88.9%)	15億2,983万円	

■市民一人当たりに使われるお金 43万2,033円(歳出予算総額367億6,209万円/3月末現在人口85,091人)

ことばの
説明

■一般会計 市税を主な収入財源として、市民生活に密着した福祉や教育、道路整備やごみ処理といった行政サービス全般に関する経理を行う会計です。

■特別会計 保険料や使用料などの収入によって運営する事業の会計です。特定の事業にかかるお金の流れを分かりやすくするため、一般会計から切り離して経理しています。